

ヒッチコックの ゆすり (1929)

BLACKMAIL

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 イギリス

色彩 B&W

時間 82分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

ヒッチコック監督がイギリス時代に撮った初期のサスペンスで、当初サイレントとして作られたのを撮り直し、イギリス初のトーキー映画として仕上げられた作品。襲われそうになり、我が身を守るため相手をナイフで刺し殺してしまったヒロインと、その恋人で彼女を庇おうとする刑事のフランク。そして、そのことをネタに二人を恐喝しようともくろむ男のやりとりをスリリングに描いている。ヒロインが自分の犯した罪に恐れる心情を“ナイフ”という言葉を連続して挿入し表現するなど、トーキーによる心理描写をさっそく取り入れているところには頭が下がる。作品全体の出来としてはそれほどよく出来たとは思えないが、後に彼の作品の特徴（この作品でも彼自身がカメオ出演している）ともなる演出が随所に見られファンにとっては嬉しい一本。またヒロイン役のアニー・オンドラはたいへん美しい女優であり印象深く、見どころは大いにあるだろう。

【クレジット】

監督	アルフレッド・ヒッチコック	Alfred Hitchcock
製作総指揮	ジョン・マクスウェル	John Maxwell
脚本	ベン・レヴィ	
撮影	ジャック・コックス	Jack Cox
音楽	キャンベル・コネリー	
出演	アニー・オンドラ	Anny Ondra
	サラ・オールグッド	Sara Allgood
	チャールズ・ペイトン	
	ジョン・ロングデン	John Longden
	ドナルド・カルスロップ	Donald Calthrop
	シリル・リチャード	Cyril Ritchard